

研究授業Ⅱ

第3学年社会科「わたしたちの生活と工場で働く人々の仕事」

授業者：中山 和幸

【各教科・領域において習得した**知識(内容知・方法知・体験知)**の活用・発揮が促され、互いの探究のプロセスが**充実**していくイメージ】

特別活動「郷土料理について知ろう」

- ・和歌山県の郷土料理である紀の川漬けについて知り、自分たちで一度作ってみる。自分たちで作った紀の川漬けと工場Kの紀の川漬けを食べ比べることで、工場Kの紀の川漬けの作り方に興味が湧き、特別活動での体験から得た知識が社会科の問題解決①の**課題設定のプロセスを充実させる**。
- ・紀の川漬けについての調べ学習を特別活動で行い、調べ学習をとおして手に入れた知識が社会科の問題解決①の**情報収集のプロセスを充実させる**。
- ・社会科の問題解決①のプロセスで行う工場見学をとおして得た紀の川漬けの作り方の知識が特別活動における2回目の紀の川漬け作りに生かされ、特別活動の**情報収集のプロセスを充実させる**。
- ・特別活動において行った紀の川漬けについての調査活動や紀の川漬けを作った体験によって高まった紀の川漬けへの思いや得た知識が社会科の問題解決②における**課題設定や情報収集のプロセスを充実させる**。

課

情

情

社会科「わたしたちの生活と工場で働く人々の仕事」

問題解決①

「どのようにして漬物づくりが行われているのだろう」

問題解決②

「どうすれば日本人の漬物離れを止められるだろう」

課・情

情

国語科「漬物工場のひみつ教えます」

- ・社会科の問題解決①で漬物工場について調査活動を行って得た知識が生かされ、国語科の説明文を書くための**情報収集のプロセスが充実する**。また、社会科で調査活動を行い、自分たちだけが知っている知識をみんなに知らせたいという思いが説明文を書く活動における目的を明確にし、国語科の**課題設定のプロセスを充実させる**。

道徳科「にんじんのかざり切り」

- ・道徳科で気づいた日本の伝統の魅力や日本人が食文化を大切にしてきたことについての知識や価値が社会科の問題解決②の**情報収集のプロセスを充実させる**。

探究力

